

またまた やっぱり 今年も

Super

3

令和8年1月15日
立川市立第三小学校
校長 田村聰

3学期、あいさつ運動

まずははじめに、昨日の冒頭部分で「風邪」とすべきところを「風」としていました。ごめんなさい。いくら腕力があっても、「風」は、引けないですよね。

今朝は、あいさつ運動がありました。



いつも、北側の様子を写したものが多いので、今日は南門での様子です。

ポケットに手を入れて歩く児童を見かけます。転ぶとそのまま顔からいってしまい、ステキなお顔に傷がついてしまいますので、手が冷たいのであれば、手袋をしてきてください。



登校してきた後は、友達と集まります。冬はさすがに陽のよくあたる場所に集まって、朝のおしゃべりタイムを楽しんでいるようです。



こちらは1年生。1年生は少しだけ早く校舎に入れます。靴を脱ぐ段差のところに並んで腰かけています。黄色の背中が並びます。初夏のころ、電線に並ぶツバメのようです。ちょっととの間に増えてきました。黄色いランドセルカバーも帽子も年季が入って、くすんできました。ひらたく言うと、汚れてきました。貫禄が出ていて。それもそのはず、もうすぐピカピカの新入生が入ってきますから。



メスシリンダーを使って実験をしようとしているところ。このすぐあと避難訓練です。自分も戻らないと。せっかくの実験が途中になってしまうなあ。「めあて」によると今日の実験は食塩が、水にどれくらい溶けるのかを測定します。

校内には、図工の作品が展示されています。24日の学校公開の際に、ぜひご覧ください。作品だけでなく「タイトル」も忘れずにご覧ください。思わず笑ってしまうもの、うーんと考えさせられるもの、おもしろいですよ。失礼ながら「大阪のおばちゃん」というのがあって、言い得て妙だと思いました。



実験の続きじゃ。



音楽は4人ずつのグループに分かれ、和太鼓の授業に向けて担当するパートを決めます。難しそうですが、口ずさみながら体も動かしています。すごいなあ。



学校公開日には、廊下に書初めの作品も掲示してあります。



どんな工夫があるのか、友達の作品の観賞会です。いいところを見付けて、必ず褒めてくれています。